



文化団体派遣事業での活躍が期待される文化活動団体の活動例

問 新型コロナウイルス関連の情報発信は極めて重要であると考えており、市ホームページや広報おつで情報発信に努めてきた。今後市が保有する各種媒体を用いて、報道機関の協力も得ながら、市民の安心につながるよう、適切かつ丁寧な情報発信に取り組んでいく。

答 文化団体派遣事業の積極的な推進を
市民ネット21 船本 力

問 本事業は学校などに文化連盟加盟団体を派遣し、演奏会などを行い、文化活動の裾野を広げる新事業であり、コロナ禍でも工夫しながら推進することが望まれる。受け入れ側への周知方法や感染対策を含めた運営方針は

答 市ホームページやチラシなどを活用し、本事業に参加する文化活動団体を周知する。また、本市の施設およびイベントに関する感染症の対策方針に従い、文化活動団体の方々が安心して参加できるよう事業を実施していく。

高齢者の視点に立ったオンライン施策の推進を
立志会 青山 三四郎

問 オンライン化が進む今日、高齢者を孤独化・孤立化させないためには、民間団体の協力のもとで、高齢者がAIやSNSを簡単に活用でき、すぐに欲しい情報が得られるような支援が必要になると考えるが、市の見解は

答 高齢者がたちまちオンライン交流することは難しいと考えるが、高齢者を中心としたアンケート調査結果を踏まえ、機器操作に不慣れな方を対象に操作習熟などを目的とした出前講座の具体化に向けて、準備を進めていく。

琵琶湖文化館の移転予定地に隣接する市有地の有効活用を
清正会 谷 祐治

問 琵琶湖文化館移転予定地に隣接し、土地開発公社の解散時には多額の損失を与えた塩漬け土地は、県道からの接道状況やその敷地形状からも、浜大津および市全体の活性化に資するよう、県有地である大津港港湾業務用地と一体的に活用されるべきでは

答 当該市有地の利用は、県の意向を確認しながら、必要な協議を進め、この地にふさわしい新たな価値の創造を図り、立地特性を生かした本市のゲートウェイとなるよう取り組んでいく。

※ゲートウェイ 出入り口、玄関口。この場合、浜大津周辺を「陸上、湖上交通の結節点であり歴史や文化をつなぐ滋賀・大津の玄関口」と捉えた表現

意見書

3月特別会議に提出された意見書案1件を可決しました。

▶ 大戸川ダムの早期建設を求める意見書

HP → 議案の一覧・結果(令和2年度) → 3月特別会議 → 意見書

賛否の公表

賛成・反対の双方があった議案について表示します。(○・・・賛成、●・・・反対)

議案名	会派名 議員名	新和会										湖誠会					公明党			市民ネット21			共産党		協	清	立													
		伴	桐田	西村	井内	笠谷	河村	神田	幸光	津田	鳥井	八田	細川	竹内	竹内	草野	川口	近藤	寺田	仲野	濱奥	佐藤	改田	高橋	中田	奥村	船本	嘉田	草川	田中	杉浦	立道	林	柏木	小島	出町	谷	青山		
第1号、第2号 第5号、第6号 第19号、第22号		孝昭	真人	和典	律子	洋佑	浩史	健次	正嗣	新三	義徳	憲児	俊行	照夫	基一	聖地	正徳	眞弘	英幸	弘子	修利	弘	勝彦	健二	一子	功	力	修平	肇	知久	智子	秀彦	まり	友子	義雄	明美	祐治	三四郎		
		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ 議長は表決に加わらないため「/」と表示しています。
 ※ 会派の名称：公明党（大津市議会公明党議員団）、共産党（日本共産党大津市議会議員団）、協（協生会）、清（清正会）、立（立志会）
 ※ 会派名は議決時点の所属会派を表示しています。